

# ライミックスプラス施工要領

(無断転載厳禁)

## ライミックスプラスの施工にあたって

- ・ ライミックスプラスは漆喰が原料の自然素材でできたセラミックスです。取り扱いについては大理石やライムストーンなどの天然石材と同様とお考えください。
- ・ ライミックスプラスは天然石材と同様に脆性材料であり、下地の変位には追従出来ません。下地の変位が考えられる場合は下地の補強や施工方法などをご検討ください。
- ・ ライミックスプラスは石灰質です。表面に水分が長時間付着していると、白華が発生することがあります。水分の付着には十分に注意してください。

施工場所	工法	条件
屋内壁	ボンド張り工法	モルタル下地、ボード下地
	全面接着剤張り工法	200mm以下のカット製品、施工後に穴開け加工のある場合
屋内床	バサモルタル工法	コンクリート

## 製品規格

幅・長さ : 壁用 200mm + 1mm - 0.5mm、402mm + 1mm - 0.5mm  
床用 402mm + 1mm - 0.5mm

そり・ねじれ : 2mm 以内

厚さ : 施工部位対応(+2mm - 1mm)

面取り : 壁 - 糸面取り、床 - C1mm

## 施工上のご注意

- ・ 切断を行う場合は、湿式で大理石用カッター刃を使用してください。
- ・ 現場で湿式切断を行った場合には、切断後に清浄な流水で洗って、すぐに乾拭きをしてよく乾燥させてください。
- ・ トロ目地施工の場合、施工後は速やかに清掃、乾拭きをして乾燥させてください。目地材の拭き残しによって変色する恐れがあります。
- ・ 酸洗浄は絶対にしないでください。酸に侵されるため変色する恐れがあります。洗浄する場合は中性洗剤をご使用ください。
- ・ セメントモルタルやセメントノロを使用する際は白セメントの使用をお勧めします。
- ・ 養生テープの接着剤が表面に残らないように、養生テープは養生後速やかに除去してください。また、極端に粘着力の高い養生テープの使用はお避けください。
- ・ 施工時における結露の発生には十分に注意してください。
- ・ 施工後に養生を行う場合は十分に清掃を行い、必ず水分等の付着がないことを確認してください。
- ・ 本仕様は品質向上などの目的で、許可なく変更する場合があります。

## ボンド張り工法

### 施工手順

ボンドは石材用のエポキシ樹脂系接着剤を使用してください。

下地接着面をよく清掃してください。

接着剤をライミックス裏面に、だんご状に点付けして面調整しながら施工してください。

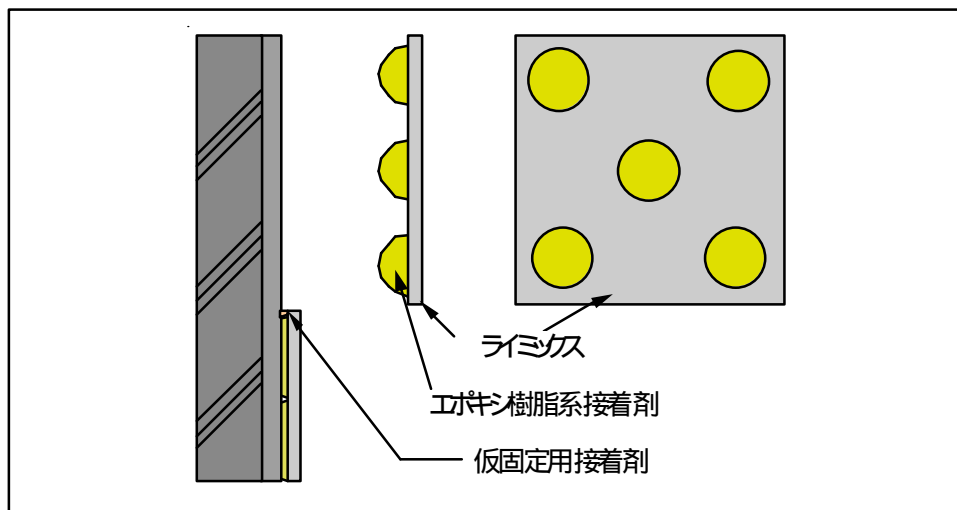
倒れ防止のため、製品上部および側面には速硬性エポキシ樹脂系接着剤とバックアップ材を用いて仮固定します。

上段への積み上げは、仮固定用接着剤が硬化した後に行ってください。

目地詰めはライミックス張付け後、1日以上経過して、十分に接着剤が硬化していることを確認してから行ってください。目地幅は3mm以上必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因となります。細目地にする場合は目地材無しとして、地震などによる下地変位などを十分にご検討ください。

### 留意点

- ・ 浴室施工などの場合、ボンド張り工法は出来ません。
- ・ 施工高さは6m以下としてください。
- ・ 施工後に穴開け等の加工をする場合は亀裂が生じる可能性があります。全面接着剤張りをご検討ください。



### 使用原材料例

接 着 剤：イナメントE - 73 (株)INAX

EPS - 20 (株)タイルメント

仮固定用接着剤：クイックメンダー (株)コニシ

目 地 剤：スーパークリーン (株)INAX

\* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

## 全面接着剤張り工法

(無断転載厳禁)

### 施工手順

下地面の精度、乾燥状態を確認し、下地接着面をよく清掃してください。

下地面にクシ目ゴテを用いて接着剤を塗布します。一回の塗布面積は張付け可能時間内に張れる面積としてください。

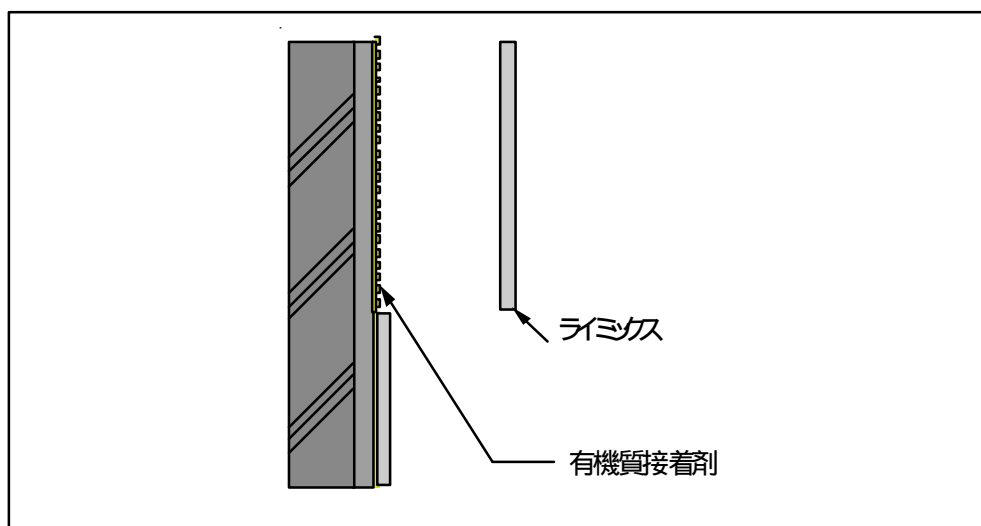
下から順に手でもみ込むようにして押さえつけて施工してください。

目地詰めはライミックプラス張付け後、1日以上経過して、十分に接着剤が硬化していることを確認してから行ってください。目地幅は3mm以上必要です。突き付け目地は避けてください。

亀裂、剥離の原因となります。細目地にする場合は目地材無しとして、地震などによる下地変位などを十分にご検討ください。

### 留意点

- ・ 接着剤が目地部からはみ出したり、表面に付着した場合には直ちに拭き取ってください。



### 使用原材料例

接着剤：イナメントE-73 (株)INAX

EPS-20、ME-03 (株)タイルメント

目地剤：スーパークリーン (株)INAX

\* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。

## バサモルタル工法

### 施工手順

下地接着面をよく清掃してください。特に油脂類は除去してください。

バサモルタル(セメント：砂=1：3)を敷き均して不陸調整します。

ライミックスを仮置きし、ゴムハンマーを用いて十分に叩き込むことによって面調整します。

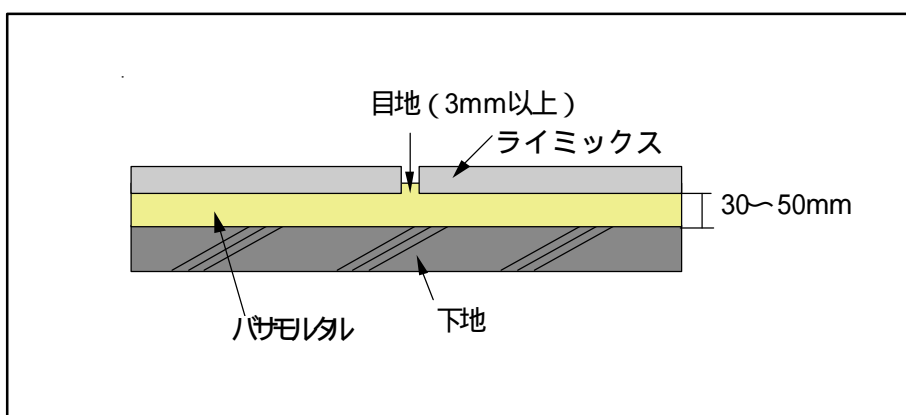
仮置きしたライミックスを一旦取り除き、セメントペーストを均一にまんべんなく塗布します。

セメントペースト塗布後、直ちにライミックスを載せます。叩き板を使用し、ゴムハンマーで軽く叩きながら、ライミックス表面の出入りを調整して張付けます。

目地詰めはライミックス張付け後、1日以上経過して、十分に乾燥していることを確認してから行ってください。目地幅は3mm以上必要です。突き付け目地は避けてください。亀裂、剥離の原因になります。

### 留意点

- 下地に多量の水分を含まないことを確認し、バサモルの厚みは必ず30mm以上とってください。パイプなど、厚みの確保できない要因がないことを確認してください。



### 使用原材料例

目地剤：スーパークリーン (株) INAX

イナメジ (株) INAX

\* 使用原料のメーカー品の用途、要領、使用方法に従って使用してください。